業績一覧記載にあたっての注意事項

1、A4用紙に片面印刷としてください。

2、文字の大きさは原則10.5ポイントで、和文はMS明朝体、欧文はCenturyを使用してください。

3、業績目録記載にあたっては、以下に注意して記載してください。

①各ページとも、右下に氏名及び何枚目であるかを記載する。

②業績は、著書（英文、和文）、原著（英文、和文）、総説及びその他（英文、和文）、学会発表（国際学会（特別講演・シンポジウム・ワークショップ等）、国内学会（特別講演・シンポジウム・ワークショップ等））それぞれの項目毎に発表年代順に一連番号を付して記載する。

③in pressを含み、投稿中、準備中は除く。

④記載はバンクーバースタイルで行うが、著者が複数の場合は全員の氏名を記載し、本人に下線を引く。

⑤記載にあたって、発表雑誌名は医学中央雑誌収載誌目録、またはNLM（米国国立医学図書館）方式で省略する。（NLM方式はPubMedのJournals Databaseで検索可。）

⑥主要論文３編を添付。添付する論文には○印を、学位論文には◎印を付ける。

【記載例】

著 書

（英文）１ Ringsven MK, Bond D. Gerontology and leadership skills for nurses. 2nd ed. Albany(NY): Delmar Publishers; 1996.

（和文）１ 辻陽雄. 基本腰椎外科手術書. 東京：南江堂；1988.

単行本の中の章

（英文）１ Phillips SJ, Whisnant JP. Hypertension and stroke. In: Laragh JH, Brenner BM, editors. Hypertension: pathophysiology, diagnosis, and management. 2nd ed. New York: Raven Press; 1995. p.465-78.

（和文）１ 山室隆夫. 股関節の血管系の解剖とその発育. 伊藤鐵夫編. 股関節外科学. 第4版. 京都：金芳堂；1976：p. 39–59.

原 著

（英文）１ Vega KJ, Pina I, Krevsky B. Heart transplantation is associated with an increased risk for pancreato- biliary disease. Ann Intern Med 1996;124: 980-3.

（和文）１ 浅井富明, 牧山友三郎, 南場宏通. 習慣性肩関節脱臼の治療経験. 中部整災誌. 1979；22：1192–94.

1学会発表〔国際学会〕

（英文）１ Kimura J, Shibasaki H. Recent advances in clinical neurophysiology. 10th International Congress of EMG and Clinical Neuro- physiology; 1995; Kyoto, Japan.

学会発表〔国内学会〕

（和文）１ 佐藤洋一. 蛍光イメージングによる動的形態学の意義. 第113回日本解剖学会全国学術集会；2008；大分.